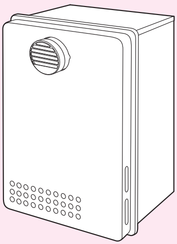
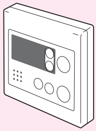
ガス給湯器

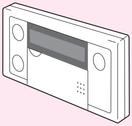
133-N500 型

＜ BL 認定品＞
型式名
GQ-C1633WS





（台所リモコン）



（浴室リモコン）

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
＊この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
＊保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
＊この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

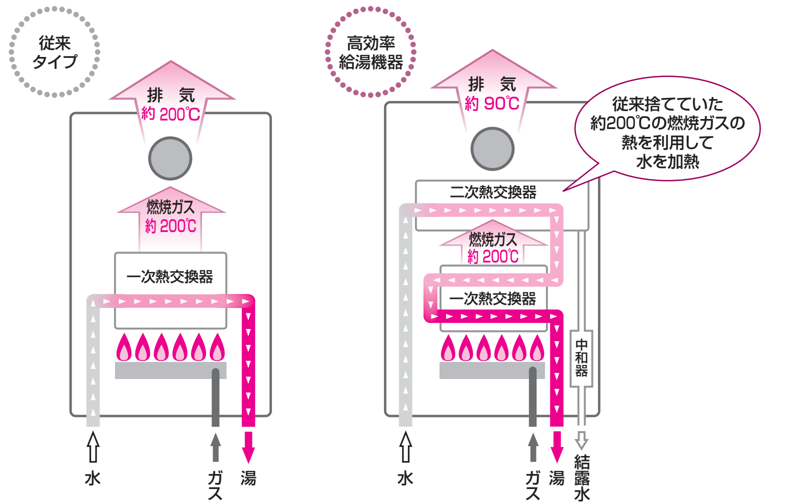
SBA8534

SBA8534

もくじ

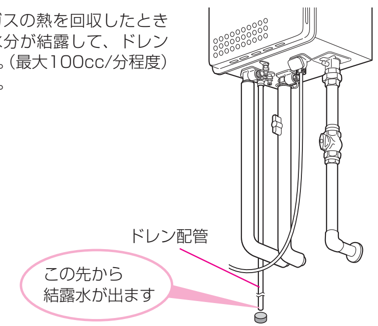
高効率給湯機器のしくみ

一次熱交換器であたためたときに、燃焼ガスが出ます。
高効率給湯機器では、従来捨てていた燃焼ガスに含まれる熱を二次熱交換器で回収し、その熱を利用して水を加熱します。



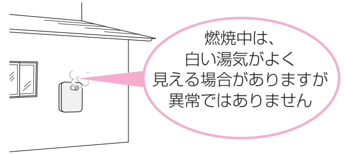
高効率給湯機器では結露水が出ます

二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から排出されます。(最大100cc/分程度)
水漏れではありません。



高効率給湯機器では白い湯気が出やすくなります

二次熱交換器で熱を回収された燃焼ガスは、熱を奪われるため温度が低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。



必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

必ずおこなう

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
   また、メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

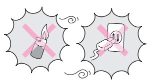


ガス漏れ時は、絶対に

火気禁止

- 火をつけない
- 電気器具のスイッチの入・切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話も使用しない

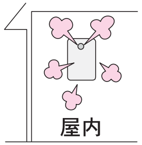
火や火花で引火し、
火災の原因になります。



屋内に設置しない

禁止

一酸化炭素中毒の原因になります。

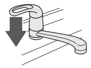


⚠警告

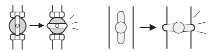
地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

必ずおこなう

1. 給湯栓を閉める



2. 【リモコンがある場合】
   運転スイッチ「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P46～49)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店に連絡する

【リモコンがある場合】
シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

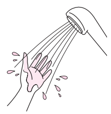
高温注意

やけど予防のため。



【リモコンがある場合】
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃の高温で使ったあと、
あらためて使用するときは
特に注意してください。
やけど予防のため。

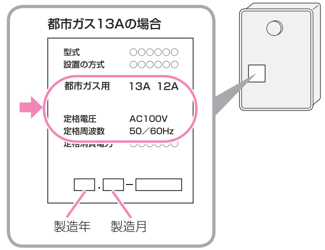


【リモコンがない場合】
シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

必ずおこなう



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

太陽熱温水器との接続に関する注意

【リモコンがある場合】
太陽熱温水器とは絶対に接続しない。
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

禁止

【リモコンがない場合】
太陽熱温水器との接続は可能ですが、やけど予防のため、混合水栓が付いていることを確認してください。

必ずおこなう

【台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型をお使いの場合】
おふろにお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる

必ずおこなう

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします。

【台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型をお使いの場合】
お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、台所リモコンで設定した給湯温度でお湯はりします。台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

(つづく)

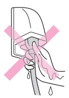
必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

⚠警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

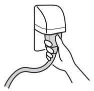
感電の原因になります。



ぬれ手禁止　感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグのホコリは定期的に取る

ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ずおこなう

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない 束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

禁止

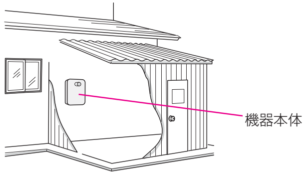
機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

禁止

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

禁止



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

思わぬ事故や故障の原因になります。

分解禁止

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

火災の原因になります。

禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

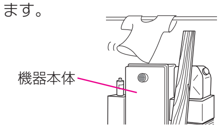
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

禁止

燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。

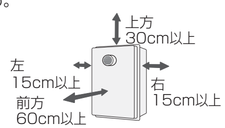
禁止



燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

火災予防のため。

必ずおこなう



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。

必ずおこなう

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体(排気口)が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発着火の原因になります。

禁止

子供を浴室内で遊ばせない 子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

禁止

⚠注意

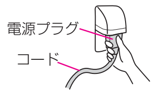
必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ずおこなう

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。

必ずおこなう

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

禁止

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。



接触禁止

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし(リモコンがない場合は電源プラグを抜き)、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

必ずおこなう

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

ドレン配管から排出される結露水を、飲料用・飼育用などに使用しない

禁止

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計機能がついているリモコンの場合は、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコン･防水型増設リモコンに、シャンプー･リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

停電すると、運転が停止します

【時計機能がついているリモコンの場合】
停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検･修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください）

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

凍結による破損を予防する（☞P41～43）

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞P43）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

【リモコンがある場合】
運転スイッチ｢切｣時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ｢入｣を確認してください。
運転スイッチ｢切｣時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

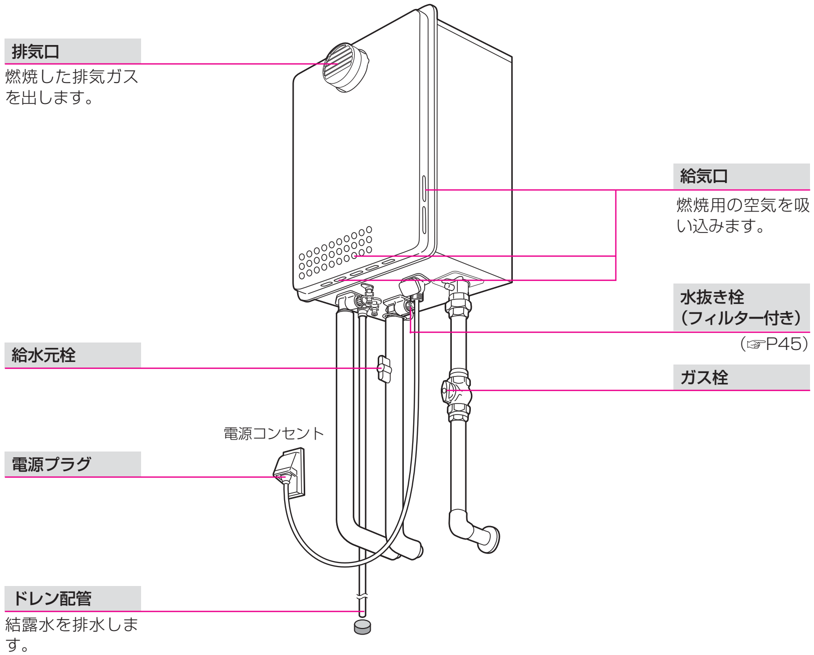
思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

各部のなまえとはたらき（機器本体）

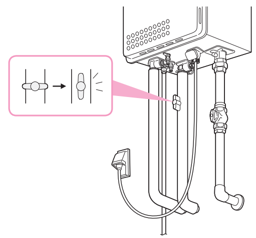
イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



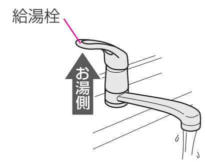
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 **給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする**
（水抜き栓の位置☞P43）

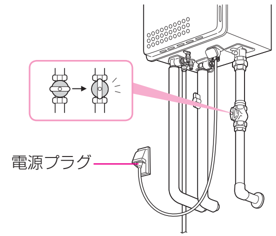


2 **給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める**



3 **ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する**

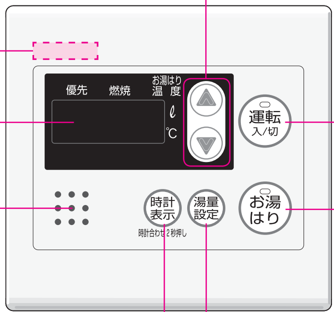
電源プラグはぬれた手でさわらない



各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

台所リモコン(138-0040型)<別売品>

台所などに付いているリモコンです。
スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P26～27)



リモコン型番

表示画面
(☞次ページ)

スピーカー

時計表示スイッチ
時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。(☞P16)

設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P18)
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P23)
その他、各種設定をするときに。

運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入･切に。

お湯はりスイッチ・ランプ(オレンジ)
おふろにお湯はりをするときに。(☞P20～21)
お湯はり温度を調節するときに。(☞P22)

湯量設定スイッチ
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P23)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



燃焼ランプ(赤)
給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に点灯します。

優先ランプ(オレンジ)
このランプが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P19)

お湯はり温度ランプ(緑)
お湯はり温度を表示するときに約10秒間点滅→点灯します。(☞P20,22)

給湯温度表示
(例：40℃)

お湯はり温度表示
(例：40℃)

お湯はり湯量表示
(☞P23)

時計表示
時計表示スイッチを押すと時計表示をします。(☞P16)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P49)

● 表示の節電(詳しくは☞P25) ●

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(オート止水機能(☞P20～21)でお湯はりをした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。このしくみを｢表示の節電｣といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ｢入｣であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます。(☞P26～27)

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

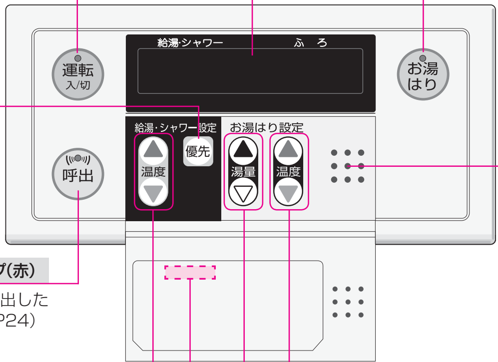
浴室リモコン(138-0041型)<別売品>

浴室に付いているリモコンです。
スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。音量を変更したり、音声ガイドをやめたりすることもできます。(☞P26～27)

運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入･切に。

表示画面
(☞次ページ)

お湯はりスイッチ・ランプ(オレンジ)
おふろにお湯はりをするときに。(☞P20～21)



優先スイッチ
優先の切り替えに。(☞P19)

スピーカー

呼出スイッチ・ランプ(赤)
浴室から台所を呼び出したいときに。(☞P24)

給湯温度設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P18)

お湯はり温度設定スイッチ
(☞P22)

お湯はり湯量設定スイッチ
(☞P23)

リモコン型番
カバーの表(閉じた状態)に記載しています。

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

給湯温度表示
(例：40℃)

高温表示
お湯の温度を60℃に設定したときに表示します。(☞P18)

時計表示
(例：10時15分)
運転スイッチ「切」のときには表示しません。

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P49)



優先表示
この表示が出ているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P19)

燃焼表示
給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に表示します。

お湯はり温度表示
(例：40℃)

お湯はり湯量表示



(例：180リットル)

● 表示の節電(詳しくは☞P25) ●

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(オート止水機能(☞P20～21)でお湯はりをした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。このしくみを「表示の節電」といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ「入」であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます。(☞P26～27)

台所リモコン138-0040型をお使いの場合

台所リモコンで時計を合わせる／時計を表示させる

【台所リモコン】





時計合わせは台所リモコンでします。
（浴室リモコンではできません）

操作	操作後の画面	お知らせ
● 時計を合わせる		
1 時計表示（時計合わせ2秒押し）を長押しする（約2秒間） （ピッと鳴り時計表示が点滅するまで）	点滅  （例：運転スイッチ「入」時）	＊運転入/切「入」「切」に関係なく、設定できます。
2 ▲▼で時計を合わせる	点滅  （例：午前10時15分）	＊一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。
3 時計表示（時計合わせ2秒押し）を押す 【時計合わせ完了】		＊約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。
● 時計を表示させる		
時計表示（時計合わせ2秒押し）を押す	 ここのみ点滅	＊運転入/切「入」「切」に関係なく、表示できます。 ＊再度 時計表示（時計合わせ2秒押し）を押すと、時計表示が消えます。

＊時計表示中にお湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
＊停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0：00」に変わっていますので、時計を合わせなおしてください。
＊お湯の使用中や、60℃の高温設定時に 時計表示（時計合わせ2秒押し）を押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。
＊時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

台所リモコン138-0040型, 浴室リモコン138-0041型をお使いの場合

お湯を出す

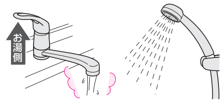
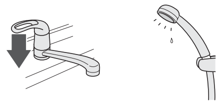
【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切を「入」にする	点灯  確認 （例：40℃）	＊運転入/切ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す 	燃焼中 点灯 	
● お湯を止めたいとき		
給湯栓を閉める または シャワーを止める 	消灯 	

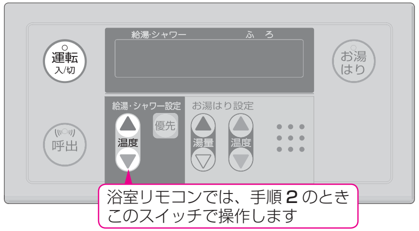
⚠警告	シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	⚠警告	シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にし、 ▬優先 が点灯していることを確認する（点灯していないときは☞P19）	 点灯 （例：40℃）	＊運転 ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。 【浴室リモコンの表示】  点灯
2 ▲▼ で調節する 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。	 （例：42℃）	＊▬優先（または 優先 ）が点灯していない場合に▲▼を押すと、音声でお知らせします。

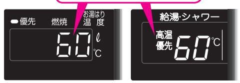
● お湯の温度の目安 ●

（℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温

＝ 高温設定時の表示 ＝

約10秒間 点滅→点灯



【台所リモコン】　【浴室リモコン】

＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
＊表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

⚠警告 🚫 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
● 浴室リモコンで温度調節ができないとき		
優先 を押して 優先 を点灯させる	 点灯 （表示例）	＊浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊再度 優先 を押すと台所リモコンに優先が切り替わります。
● 台所リモコンで温度調節ができないとき		
運転 入/切 をいったん「切」にし、再度「入」にして ▬優先 を点灯させる	 点灯 （表示例）	＊台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊運転が停止するため、ご注意ください。 運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの 優先 で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには 優先 または ▬優先 が点灯します。

■ 運転 入/切 を「入」にしたリモコンが優先になります。
■浴室リモコンの 優先 で、リモコンの優先を切り替えることができます。

⚠警告 🚫 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

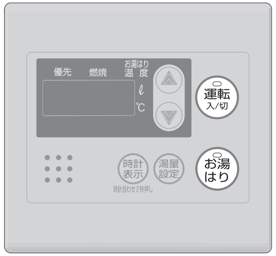
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

おふろにお湯はりをする<オート止水>



お湯はりスイッチを押してから給湯栓を開けると、設定したお湯はり湯量になったときに、リモコンのお湯はりメロディが鳴ってお湯が自動的に止まります。
(給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください)

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 ①排水栓を閉める ②ふたをする ※お湯が入る部分は開けておく ③リモコンの音量の設定(☞P26～27)が「0」以外であることを確認する 		＊リモコンの音量を「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。
1 運転 入/切 を「入」にする	 点灯	＊運転 入/切 ランプ点灯。 ＊お湯はり湯量を確認し、必要があれば調節してください。(☞P23)
2 お湯はり を「入」にする	 10秒間点滅→点灯 お湯はり温度確認	＊お湯はり ランプ点灯→約10秒後点滅。 ＊現在のお湯はり温度を表示します。必要があれば調節してください。(☞P22)
3 給湯栓を開ける【お湯はり開始】 	 燃焼中 点灯	＊お湯はり終了に近づくと、音声でお知らせします。

【サーモスタット付混合水栓の場合】
水栓側の温度設定を最も高温にしてお湯はりしてください。
中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。



操作	お知らせ
4 【お湯はり終了】 設定した量が入るとお湯はりメロディと音声でお知らせしお湯が止まるので・・・ 給湯栓を閉める 他の給湯栓でお湯を使っている場合は、その給湯栓もいったん閉める 	＊お湯はり ランプ点灯。 ＊設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ?(☞P47) ＊給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。
【お湯はり完了】 しばらく(約30秒以内)すると、お湯はり ランプが消灯します	＊お湯はり ランプが消灯するまで給湯栓を開けないでください。 ＊お湯はり ランプが消灯するとお湯が使えます。

⚠ 警告 (高温注意) 【サーモスタット付混合水栓の場合】
給湯栓を閉めたあとは、水栓側の温度設定を40℃くらいの位置に戻してください。
やけど予防のため。

サーモスタット付混合水栓の場合、お湯はり終了のお知らせがあったらすぐに閉めてください。
水栓の構造により、お湯はり終了後、水栓側の温度設定を最も高温にしていても水が多少流れる場合があり、湯温が下がったり浴槽からお湯があふれることがあります。

操作	お知らせ
【給湯栓を閉めないまま10分以上たつと】 リモコンに「oFF」を表示するので全ての給湯栓を閉め、お湯はり を押す  (台所リモコンの画面表示)  (浴室リモコンの画面表示)	＊お湯はり ランプが消灯するまで給湯栓を開けないでください。 ＊お湯はり ランプが消灯するとお湯が使えます。

● 給湯栓を開ける前にお湯はりをやめたいとき

操作	お知らせ
お湯はり を「切」にする	＊お湯はり ランプ消灯。

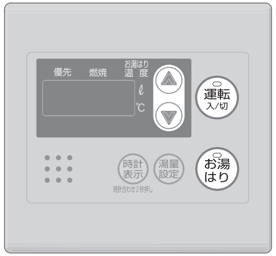
● 給湯栓を開けたあとお湯はりをやめたいとき

操作	お知らせ
給湯栓を閉めてから お湯はり を押す	＊「お湯はりの設定を解除しました」とお知らせするまで(約20秒)、給湯栓を開けないでください。 ＊お湯はり ランプ消灯。

＊お湯はり中に、台所やシャワーでお湯を使うと、お湯はり温度のお湯が出ます。
＊お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもしません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)

お湯はり温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にする	点灯 (給湯温度例：40℃)	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2 お湯はり を「入」にする (浴室リモコンではこの操作は必要ありません)	約 10 秒間 点滅→点灯 お湯はり温度確認	＊お湯はり ランプ点灯。 ＊現在のお湯はり温度を表示します。
3 ▲▼ でお湯はり温度を調節する 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。	(お湯はり温度例：41℃)	＊浴室リモコンでは お湯はり設定 温度 で調節してください。 ＊変更した温度は記憶します。
4 お湯はり を押す (浴室リモコンではこの操作は必要ありません) 【設定完了】	消灯 (給湯温度例：40℃)	＊お湯はり ランプ消灯。 ＊そのままお湯はりするときは、お湯はり を押さずに給湯栓を開けてください。 ＊約20秒そのままにしても、設定完了します。









● お湯はり温度の目安 ●

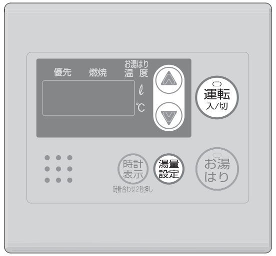
(℃)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

お湯はり湯量を調節する

【台所リモコン】



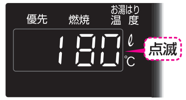
【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にする	点灯	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2 湯量設定 を押す (浴室リモコンではこの操作は必要ありません)	点滅	＊現在のお湯はり湯量を表示します。
3 ▲▼ でお好みの湯量に調節する	点滅 (例：200リットル)	＊浴室リモコンでは お湯はり設定 湯量 で調節してください。 ＊変更した湯量は記憶します。
4 湯量設定 を押す (浴室リモコンではこの操作は必要ありません) 【設定完了】		＊約20秒そのままにしても、設定完了します。









● お湯はり湯量を確認したいとき

手順1～2の操作で確認できます

＊湯量設定 を押すか、約20秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

● お湯はり湯量の設定値 ●

(ℓ：リットル)

40	60	80	100	120	140	160	180	200	220	240	260	300	350	400

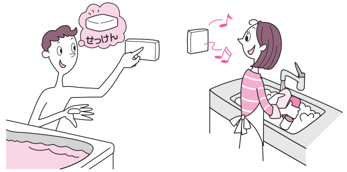
□=初期設定(工場出荷時)

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす<呼び出し>

【浴室リモコン】



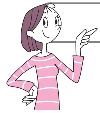
浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



操作	お知らせ
1 呼出 を押す	＊運転 入/切「入」「切」に関係なく、使用できます。 ＊呼出 ランプ点灯→消灯。 ＊チャイムが鳴って呼び出します。 ＊押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

＊リモコンの音量「0(なし)」の設定(☞P26～27)でも、呼び出し音は鳴ります。

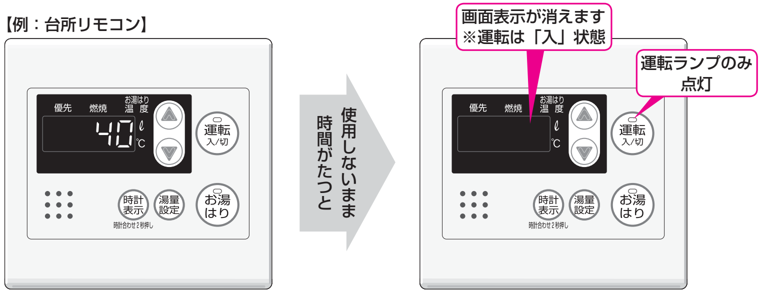
リモコンの表示の節電について



リモコンの無駄な電力消費を防ぎます。(「表示の節電」の設定変更の方法☞P26～27)

機器を使用しないまま約10分(オート止水機能(☞P20～21)でお湯はりをした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

【例：台所リモコン】

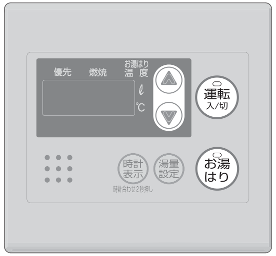


＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
　※呼出スイッチとお湯はりスイッチは、１回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。
＊こんなときは表示の節電はしません。
　・給湯温度を60℃に設定しているとき(安全のため)。
　・時計表示をしているとき(台所リモコンのみ)。

いろいろな設定を変更する

設定変更の手順

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコン・浴室リモコンそれぞれで変更してください★

操作	操作後の画面 【台所リモコン】 【浴室リモコン】

「台所リモコン・浴室リモコンの表示の節電」の設定を変更する例で説明します

1 運転（入/切）を「切」にする



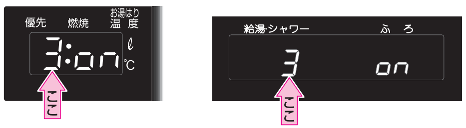
2 お湯はり を約2秒間押す

（設定変更画面になります）



3 お湯はり で項目No.を「3」にする

（お湯はり を押すごとに項目No.が切り替わります）



4 △▽ または 給湯・シャワー設定 温度 を押して設定を変更する

（例：表示の節電をしないよう変更する）



5 そのまま機器を使用する場合は 運転（入/切）を「入」にする／機器を使用しない場合は、約30秒放置する

変更できる設定

P26の手順を参考に、変更してください。

□＝初期設定（工場出荷時）

項目No.	項目	設定
1	リモコンの音量	0 なし / 1 小 / **2 中**（初期設定） / 3 大 ※「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。 ※「0」の設定でも「呼び出し音」（☞P24）は鳴ります。
2	リモコンの音声ガイド	**on（する） 声でお知らせします**（初期設定） oF（しない） 声でお知らせしません 操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「0」に設定してください
3	リモコンの表示の節電	**on（する） 表示の節電をします**（初期設定） oF（しない） 表示の節電をしません

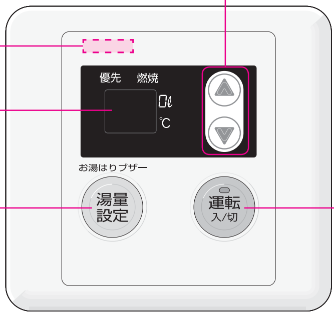
使いかた

138-0040型・138-0041型

各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

台所リモコン(138-0042型)<別売品>

台所などに付いているリモコンです。
スイッチを押すと操作音が鳴ります。鳴らないよう設定を変更することもできます。(☞P32)



リモコン型番

表示画面
(☞次ページ)

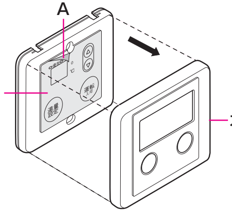
湯量設定スイッチ
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P36)

設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P34)
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P36)
表示の節電の設定を変更するときに。(☞P39)

運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入·切に。

※リモコン表面の保護シートは取り外せます。
保護シートを外す場合は、下記の手順でおこなってください。
(保護シートは外してある場合もあります)

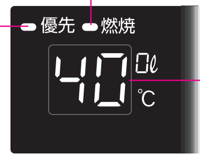
1. カバーを外す。
2. リモコンのプレート表面の保護シートを右図A部分よりはがして取り外す。
3. カバーを元どおり取り付ける。



＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



燃焼ランプ(赤)
給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に点灯します。

優先ランプ(オレンジ)
このランプが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P35)

給湯温度表示
(例:40℃)

お湯はり湯量表示
(☞P36)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P49)

表示の節電(詳しくは☞P38)

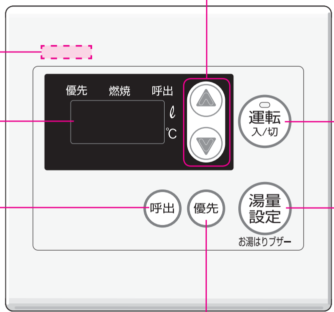
リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。このしくみを「表示の節電」といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ「入」であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます。(☞P39)

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

浴室リモコン(138-0043型)<別売品>

浴室に付いているリモコンです。
スイッチを押すと操作音が鳴ります。鳴らないよう設定を変更することもできます。(☞P32)



リモコン型番

表示画面
(☞次ページ)

呼出スイッチ
浴室から台所を呼び出したいときに。(☞P38)

設定スイッチ
お湯の温度の設定に。(☞P34)
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P36)
表示の節電の設定を変更するときに。(☞P39)

運転スイッチ・ランプ(緑)
運転の入・切に。

湯量設定スイッチ
お湯はり湯量を調節するときに。(☞P36)

優先スイッチ
優先の切り替えに。(☞P35)

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



燃焼ランプ(赤)
給湯・シャワーや、お湯はりなど、燃焼中に点灯します。

優先ランプ(オレンジ)
このランプが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。(☞P35)

呼出ランプ(緑)

給湯温度表示
(例:40℃)

お湯はり湯量表示
(☞P36)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P49)

● 表示の節電(詳しくは☞P38) ●

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。このしくみを「表示の節電」といいます。運転ランプのみ点灯して運転スイッチ「入」であることをお知らせします。

※表示の節電をしないように変更することもできます。(☞P39)

リモコン操作音を消す（鳴らす）

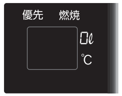
【例：台所リモコン】





＊各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。
お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
（初期設定（工場出荷時）=鳴らす）
＊台所リモコン・浴室リモコンそれぞれで設定します。

★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「切」にする		
2 運転入/切 を長押しする（約5秒間）	（表示例）	＊運転入/切ランプ点灯。 ＊「リモコン操作音を消す」設定にした場合は、変更できても音は鳴りません。 ＊「リモコン操作音を鳴らす」設定にした場合は、変更できると「ピッ」と鳴ります。

＊呼び出し音（☞P38）とお湯はりブザー（☞P36～37）は、リモコン操作音を消しても鳴ります。

お湯を出す

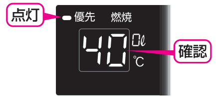
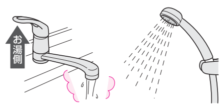
【台所リモコン】



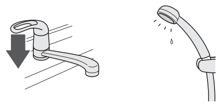
【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にする	（例：40℃）	＊運転入/切ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける または シャワーを出す 		

● お湯を止めたいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
給湯栓を閉める または シャワーを止める 		

⚠警告	シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	⚠警告	シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。		高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。	

使いかた

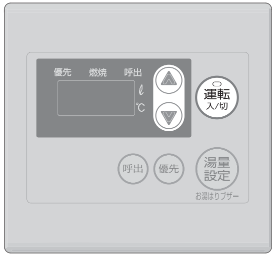
138-0042型・138-0043型

お湯の温度を調節する

【台所リモコン】



【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転入/切 を「入」にし、 優先 が点灯していることを確認する （点灯していないときは☞P35）	点灯  （例：40℃）	＊運転入/切 ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。【浴室リモコンの表示】 点灯 
2 ▲▼ で調節する 1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。	 （例：42℃）	

● お湯の温度の目安 ●

（℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温

＝ 高温設定時の表示 ＝

約10秒間 点滅→点灯



【例：台所リモコン】

＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

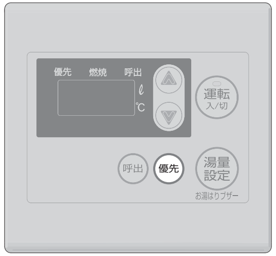
＊表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

⚠警告 🚫 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

【浴室リモコン】



【台所リモコン】



操作	操作後の画面	お知らせ
● 浴室リモコンで温度調節ができないとき		
優先 を押して 優先 を点灯させる	点灯 	＊浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊再度 優先 を押すと台所リモコンに優先が切り替わります。
● 台所リモコンで温度調節ができないとき		
運転入/切 をいったん「切」にし、 再度「入」にして 優先 を点灯させる	点灯 	＊台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊運転が停止するため、ご注意ください。 運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの 優先 で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには 優先 が点灯します。

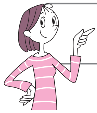
■ 運転入/切 を「入」にしたリモコンが優先になります。

■浴室リモコンの 優先 で、リモコンの優先を切り替えることができます。

⚠警告 🚫 **シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

おふろにお湯はりをする

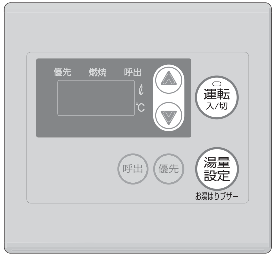


お湯の量を設定しておくと、その量になったときにリモコンのブザーが鳴ってお知らせします。
(お湯は自動的に止まりません)

【台所リモコン】



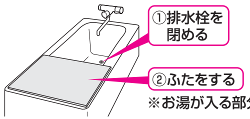
【浴室リモコン】



★台所リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ

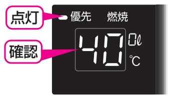
準備



※お湯が入る部分は開けておく

1

運転 入/切 を「入」にする



(例：40℃)

＊優先側のリモコンの給湯温度でお湯はりします。
必ず優先側の給湯温度を確認してください。

【お湯はり温度を調節する場合】

▲▼ で調節する

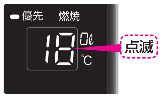


(例：41℃)

【お湯はり湯量を調節する場合】

お湯はりブザー 湯量設定 を押し、湯量表示が点滅

している間に ▲▼ で調節する



(例：180リットル)



(例：160リットル)

＊40～260(20リットルきざみ)300、350、400、990リットルの値で調節できます。(目安の量)
※990リットルの場合、ブザーは鳴りません。
＊約10秒後、給湯温度表示に変わります。

⚠警告	おふろにお湯はりをするときは、リモコンに表示の温度をよく確かめる
	優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします。

⚠警告	お湯はり中は、給湯温度を変更しない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
	浴室リモコンで温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、台所リモコンで設定した給湯温度でお湯はりします。台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

操作	操作後の画面	お知らせ

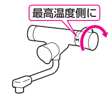
2

給湯栓を開ける
【お湯はり開始】





【サーモスタット付混合水栓の場合】
水栓側の温度設定を最も高温にしてお湯はりしてください。
中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴槽からお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。



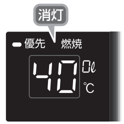
3

設定した量が入ると
ブザー(ピピッ音)が鳴って
お知らせするので・・・



給湯栓を閉める
【お湯はり完了】





＊お湯はり湯量を990リットルに設定している場合やブザーでお知らせしたあと給湯栓を閉め忘れた場合は、リモコンに「01」(給湯を連続60分以上運転した場合に表示)を表示し、燃焼を停止することがあります。
リモコンに「01」を表示した場合は、給湯栓を閉めてください。
(☞P49)

● お湯はり温度の目安 ●

(℃)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。

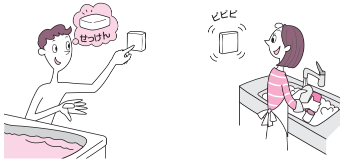
台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型の両方が設置されているとき

浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす<呼び出し>

【浴室リモコン】



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
（インターホンではないので会話はできません）

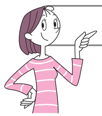


操作	お知らせ
1 （呼出）を押す	＊（運転 入/切）「入」「切」に関係なく、使用できます。 ＊ 呼出 ランプ点灯 ＊ブザーが鳴って呼び出します。 ＊押し続けると、手を離すまでブザーが鳴り続けます。

＊「リモコン操作音を消す」設定(☞P32)にしても、呼び出し音は鳴ります。

台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型をお使いの場合

リモコンの表示の節電について



リモコンの無駄な電力消費を防ぎます。（「表示の節電」の設定変更の方法☞P39）

機器を使用しないまま約10分たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

【例：台所リモコン】



＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
※呼出スイッチは、1回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。
＊安全のため、給湯温度を60℃に設定しているときは、表示の節電はしません。

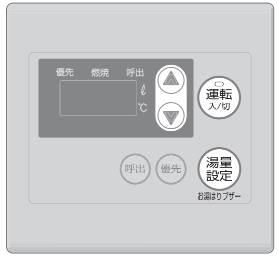
台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型をお使いの場合

表示の節電の設定を変更する

【台所リモコン】

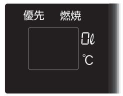
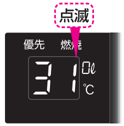


【浴室リモコン】

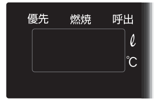


★台所リモコン・浴室リモコンそれぞれで変更してください★

台所リモコン

操作	操作後の画面
1 （運転 入/切）を「切」にする	
2 （湯量設定 お湯はりブザー）を約2秒間押す （例：31（表示の節電する））	
3 （▲）31（する） （▼）30（しない） で設定を変更する （例：30（表示の節電しない））	
4 ＊そのまま機器を使用する場合は （運転 入/切）を「入」にする ＊機器を使用しない場合は、約30秒放置する	

浴室リモコン

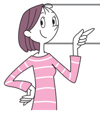
操作	操作後の画面
1 （運転 入/切）を「切」にする	
2 （湯量設定 お湯はりブザー）を約2秒間押す （例：on(表示の節電する)）	
3 （▲）on（する） （▼）oF（しない） で設定を変更する （例：oF（表示の節電しない））	
4 ＊そのまま機器を使用する場合は （運転 入/切）を「入」にする ＊機器を使用しない場合は、約30秒放置する	

使いかた

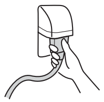
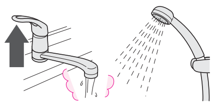
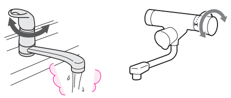
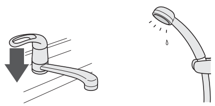
138-0042型・138-0043型

リモコンがない場合

お湯を出す／お湯の温度を調節する



お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

	操作	お知らせ
準備	電源プラグを電源コンセントに差し込んでいるか確認する 	
1	給湯栓を開ける または シャワーを出す 	
2	混合水栓でお湯の温度を調節する 	
3	使用後は給湯栓を閉める または シャワーを止める 	＊通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

⚠警告 シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

凍結による破損を予防する-1

お願い 凍結による破損を予防する

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

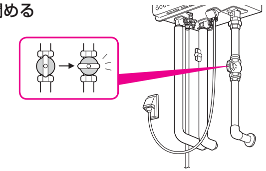
■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない

＊(リモコンがある場合)運転スイッチ「入」「切」に関係なく凍結予防します。
＊給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

■(リモコンがある場合のみ)低温注意報が発令されたときや冷え込みが厳しいときは、以下の処置をする

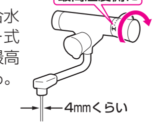
1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

2 ガス栓を閉める

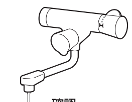


3 おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc･･･太さ約4mm)を流したままにしておく

※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。



4 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する



＊機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
＊結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(☞P9)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。
＊サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をお使いの場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。(やけど予防のため)
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P43の手順で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する-2

リモコンがある場合で 凍結してお湯(水)が出ないとき

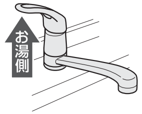
■運転スイッチを「切」にする

＊「入」にしていると燃焼する場合があります。
＊気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

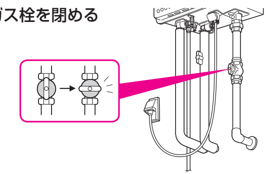
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

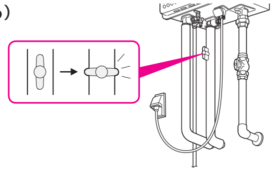
2 台所などの給湯栓を少し開けておく



3 ガス栓を閉める



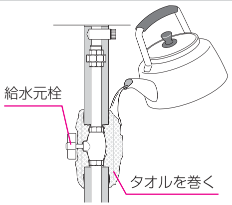
4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)



■ 給水元栓が凍結して回らない場合

1)タオルを給水元栓のまわりに巻く。
2)**人肌程度(30～40℃)のぬるま湯**を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。(床面などがぬれないように処置をする)

注意
＊熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
＊機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
＊ガス栓とまちがえないように注意してください。



3)給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
4)タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
5)今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■ 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

＊凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
＊給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

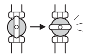
⚠注意 機器の水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし(リモコンがない場合は電源プラグを抜き)、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

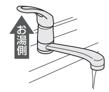
操作

準備 水抜き栓などからお湯または水が約0.7L以上(配管・設置条件によって量が異なります)出ますので、容器などで排水を受けてください

1 ガス栓を閉める

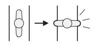


2 ＜リモコンがある場合＞ 運転スイッチを「切」にする
＜リモコンがない場合＞ いずれかの給湯栓を全開にする



3 ＜リモコンがある場合＞ 電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない
＜リモコンがない場合＞ 2の操作より約20秒以上経過後、電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない

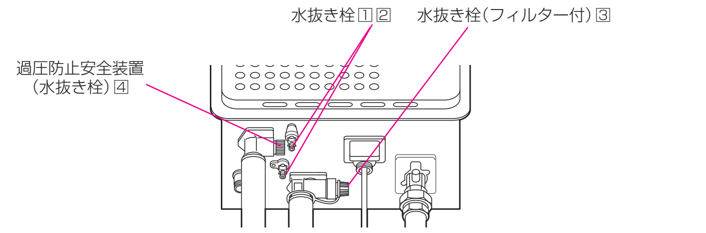
4 給水元栓を閉める



5 すべての給湯栓を全開にする

6
1. 水抜き栓①②を左に回して外す
2. 水抜き栓(フィルター付)③を左に回して開け、外す
3. 過圧防止安全装置(水抜き栓)④を左に回して開け、外す

※ゆるめるだけでは充分に水が抜けません。必ず取り外してください。水抜き栓はなくさないように注意してください。



7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓と過圧防止安全装置(水抜き栓)、およびすべての給湯栓を閉める

● 再使用のとき ●

1. すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

日常の点検・お手入れのしかた

⚠注意	❗	機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし(リモコンがない場合は電源プラグを抜き)、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的に)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすい物を置いていないか?

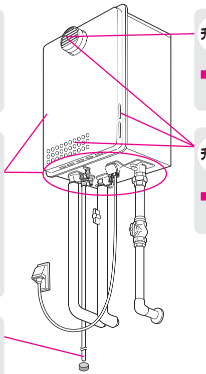
➡ 燃えやすい物を置かない。

チェック
* 機器外装に異常な変色はないか?
* 機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか?
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか?
* 機器・配管から水漏れはないか?

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

チェック
* ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか?
* ドレン配管の先が水につかっていないか?

➡ ゴミなどは取り除く。



チェック 排気口にススがついていないか?

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

チェック 排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか?

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ(定期的に)

機器本体

＊機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

＊海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない
変形する場合があります。	

お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。 防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

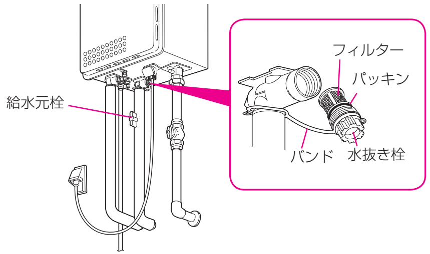
水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

定期点検のすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯・シャワー	給湯栓を開いても お湯が出てこない お湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
		断水している。	復旧を待つ。
		給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
		ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者(供給業者)に連絡を。
		水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☞P45
		凍結している。	☞P42
		【リモコンがある場合】 運転スイッチ「切」になっている。	運転スイッチ「入」に。
		夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
	お湯が出てくるまで 時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
	低温のお湯が出ない	給水元栓が全開になっていない。	給水元栓を全開に。
		【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☞P18, 34
		夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
		少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
		【リモコンがない場合】 太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	異常ではありません。
	高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
		【リモコンがある場合】 給湯温度の設定が合っていない。	☞P18, 34
		冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。	給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくする。
	給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
	給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。☞P19, 35
	お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。

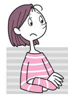
	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
お湯・シャワー	給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。いずれもしばらくすると安定します。
		給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	異常ではありません。
		お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。	異常ではありません。
おふろ	設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう	残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう	お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。	異常ではありません。
	設定したお湯はり温度にならない	前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	異常ではありません。
	設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりメロディ・ブザーが鳴らない／鳴るタイミングがずれている	次のような場合は、お湯はりメロディ・ブザーは鳴りません。 ・お湯はり中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチを「切」「入」した。 ・【リモコン138-0040型,138-0041型の場合】音量を「0(なし)」に設定している。 ・【リモコン138-0042型,138-0043型の場合】お湯はり湯量を「990L」に設定している。	☞P26~27, 36
		設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディ・ブザーが鳴るしくみになっています。 お湯はり中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。	異常ではありません。
		サーモスタット付混合水栓の場合、水栓側の温度設定を最も高温にしていない。 ※中間の位置で使用すると水が混ざるため、設定したお湯はり湯量より水の分だけ多いところでお湯はりメロディ・ブザーが鳴ります。	温度設定を最も高温にする。 
リモコン	運転ランプが点灯しない	停電している。	復旧を待つ。
		電源プラグが抜けている。	電源プラグの確認を。
	【台所リモコン138-0040型,浴室リモコン138-0041型の場合】時計表示が「0：00」になっている	停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0：00」になります。	時計を合わせ直す。☞P16
	停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	☞P18, 34
	リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	機器を使用しないまま約10分(浴室リモコン138-0041型はお湯はり機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。(表示の節電) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。	☞P25, 38

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら-2

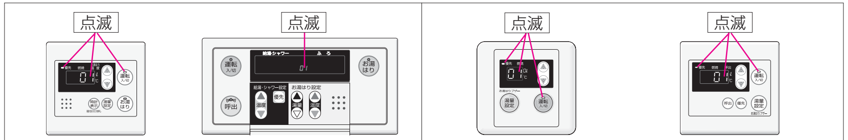
（つづき）

	こんなときは	こんなことが考えられます	処置
リモコン	スイッチを押しても そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていない など･･･	【呼出スイッチまたは、台所リモコン138-0040型, 浴室リモコン138-0041型のお湯はりスイッチ以外のスイッチの場合】 表示の節電中にスイッチを1回押すと、表示の節電を解除し、もう1度押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転スイッチ「入」「切」は、ランプ「点灯」「消灯」で確認してください。	☞P25, 38
	表示の節電の状態にならない	表示の節電「しない」の設定になっている。	☞P26～27, 39
		給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。	異常ではありません。
		【台所リモコン138-0040型の場合】 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。	異常ではありません。
	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。 保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。気になる場合は保護シートをはがしてください。	異常ではありません。
機器全般	排気口から湯気が出る	二次熱交換器で熱を回収された燃焼ガスは、熱を奪われるため温度が低く、また多くの水分を含んでいます。このため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。	異常ではありません。 ☞P3
	ドレン配管から頻繁に排水する	機器内に発生した結露水をドレン配管から排出します。(最大100cc/分程度)	異常ではありません。 ☞P3
	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓･給水元栓を全開に。
		断水している。	復旧を待つ。
		給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
		ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	もよりの大阪ガスに連絡を。
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者(供給業者)に連絡を。
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	異常ではありません。
	過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。	異常ではありません。
	浴槽や洗面台が青く変色した	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。	浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。



故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。
（お客さまで対処できるもののみ記載しています）



<台所リモコン138-0040型> <浴室リモコン138-0041型> <台所リモコン138-0042型> <浴室リモコン138-0043型>

故障表示	原 因	処 置
01	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していないか、またはＬＰガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
【台所リモコン138-0040型, 浴室リモコン138-0041型の場合】 oFF	おふろのお湯はり(オート止水)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中に運転スイッチを「切」にしたため	すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。
29	中和器の詰まり	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
92	中和器の交換が必要です(中和器の寿命です)	しばらくは機器を使用できますが、能力が低下します。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
93	中和器の交換が必要です(中和器の寿命です)	機器が使用できません。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
90	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
99	本体の燃焼に異常が生じたため	機器が使用できません。 修理を依頼してください。

● 以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください ●

＊上記以外の表示が出るとき
＊上記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
＊その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P46～49の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

型番・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください。
異常の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認のうえ、大切に保管しておいてください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧）が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

主な仕様

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表

		16号
型番		133-N500型
型式名		GQ-C1633WS
種類	給湯方式	先止め式
	設置方式	屋外設置形
点火方式		放電点火式
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm²）＜推奨水圧約0.15～0.75（約1.5～7.5kgf/cm²）＞
	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）
最低作動流量〈L/分〉		3.5
外形寸法〈mm〉		高さ520×幅350×奥行200
質量〈kg〉		18
接続口径	給湯	R1/2
	給水	R1/2
	ガス	R1/2
	排水（ドレン排出口）	R1/2
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）
	消費電力（50/60Hz）〈W〉	29/29
		凍結予防ヒーター 155
	待機時消費電力〈W〉	1.4
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置、誘導雷保護装置、中和器詰まり検出装置

能　力　表

16号	型式名	GQ-C1633WS

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉	出湯能力（最大時）〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	31.0	16	10
LPガス		31.0	16	10

台所リモコン138-0040型, 浴室リモコン138-0041型をお使いの場合

リモコン音声一覧

操作の一例を記載しています。(台所リモコン138-0040型で説明しています)

操作	スイッチ	条件など	音声(抜粋)
運転「入」	(運転 入/切)「入」	給湯温度48℃以下のとき	♪
		給湯温度60℃のとき	♪ あついお湯が出ます
時計を合わせる ＜台所リモコン＞	(時計 表示)を約2秒押す		♪ 時刻が変更できます
	▼ (▲▼)で時刻設定		
	▼ (時計 表示)で確定		♪ 設定しました
お湯の温度を調節する	(▲▼)で温度調節	給湯温度48℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更されました
		給湯温度60℃に調節	♪ あついお湯が出ます 給湯温度を60度に変更されました
		そのリモコンが優先でないとき	♪ (浴室リモコン)優先スイッチを押してください ♪ (台所リモコン)浴室優先です
	【浴室リモコン】 (優先)「入」		♪ 給湯温度が変更できます
おふろにお湯はりをする ＜オート止水＞	(お湯はり)「入」		♪ おふろの給湯栓を開けてください
		お湯はり完了に近づくと	♪ (ピピピ)もうすぐおふろが沸きます
		お湯はり完了	♪♪♪ ~ おふろが沸きました 給湯栓を閉めてください
		お湯はり完了後、給湯栓を閉めてからしばらくすると	♪ お湯はりの設定を解除しました
お湯はり温度を調節する	(お湯はり)を押す		♪ おふろの給湯栓を開けてください
	▼ (▲▼)でお湯はり温度調節		♪ おふろの温度を○度に変更しました
	▼ (お湯はり)で確定		
お湯はり湯量を調節する	(湯量 設定)を押す		♪ おふろの湯量が変更できます
	▼ (▲▼)でお湯はり湯量調節		♪ おふろの湯量を変更しました
	▼ (湯量 設定)で確定		
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす ＜浴室リモコン＞	(呼出)「入」		♪♪♪ ~ おふろで呼んでいます

初期設定一覧

台所リモコン138-0040型, 浴室リモコン138-0041型の場合

項目	初期設定
時計表示(未設定時)	0:00
給湯温度	40℃
お湯はり温度	40℃
お湯はり湯量	180L

項目	初期設定
音量	2(中)
音声ガイド	on(する)
表示の節電	on(する)

台所リモコン138-0042型, 浴室リモコン138-0043型の場合

項目		初期設定
給湯温度		40℃
お湯はり湯量		180L
リモコン操作音		鳴らす
表示の節電	台所リモコン	31(する)
	浴室リモコン	on(する)